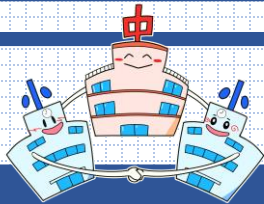


2020年度から
本格スタート!!



Date : 2019年1月
発行 : 教育委員会事務局

Vol. 1

板橋区の 小中一貫教育

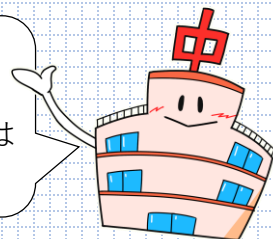
~学びのエリア教育~

板橋区では、教育の内容や指導方法、「学びのエリア」の取組を義務教育9年間を通したものに充実発展させて小中一貫教育を推進していきます。

今回のめあて

板橋区の小中一貫教育の全体像と
その目的を知ろう!

板橋区の
小中一貫教育を
ひも解くヒントは
下の式だ!



板橋区の 学びのエリア

板橋区では、小中学校の連携を密にするため区立小学校を区立中学校単位に分けて、「学びのエリア」と呼んでいます。学びのエリアでは、小中学校の教員間で合同研修や交流授業等を行っています。



小中学校のより円滑な接続をめざす 小中一貫教育

Before これまでの小中学校教育

中学校に入って急に勉強が難しくなったり、ルールが厳しくなったかも...

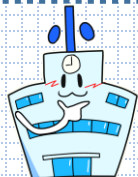


小中学校間で情報共有や交流を行うなど連携していましたが、それぞれの基本的な教育方針や教育に対する姿勢は異なっていました。

After 小中学校間の段差解消へ



小中一貫教育では、小学校と中学校が9年間を通して子どもを育てるという共通の意識をもって教育活動を行います。



これまで板橋区が取り組んできた「学びのエリア」と「小中一貫教育」を足すとどうなるのかな？
うら面で板橋区の小中一貫教育の取組をみてみよう!

うら面へ
GO!

「板橋区の 小中一貫教育(学びのエリア教育)」

板橋区の小中一貫教育では、「学びのエリア」の小中学校で話し合っただけでエリアの特色を踏まえた9年間の「めざす子ども像」とそれを実現するための教育活動の「基本方針」を設定・共有します。そして、その方針に基づいて「学びのエリア」で一体となって9年間を通した教育を行っていきます。

めざす子ども像

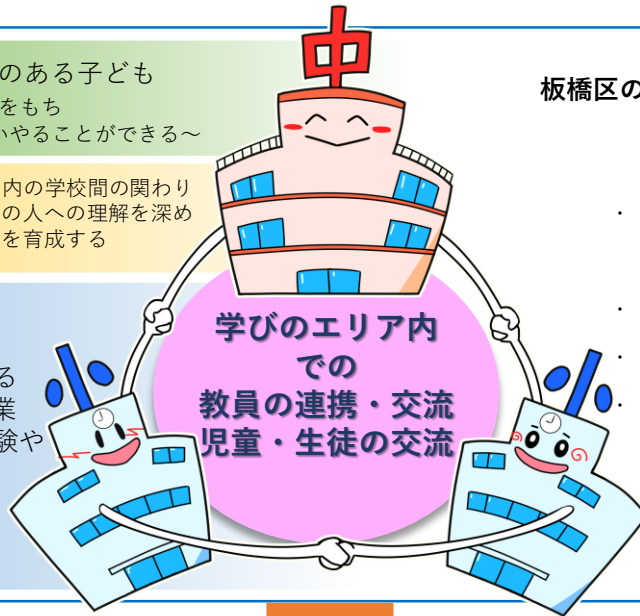
例) 思いやりのある子ども
～豊かな感性をもち
人を思いやることができる～

基本方針

子ども像 例) 学びのエリア内の学校間の関わり
実現のための 例) 学びのエリア内の学校間の中で、周囲の人への理解を深め
豊かな人間性を育成する

具体的な取組例

- ・ 中学生が小学生を教えるリトルティーチャー授業
- ・ 小学生の中学校授業体験や部活動体験
- ・ 中学校の先生と小学校の先生との共同授業



板橋区の9年間を通した指導計画に基づいた教育

- ・ すべての学習の基本となる「読み解く力」の育成
- ・ 「環境教育」の推進
- ・ 「キャリア教育」の充実
- ・ 「郷土愛」の育成

小中一貫教育（学びのエリア教育）のめざすもの

学力の定着・向上

すべての授業で板橋区授業スタンダードを用いた質の高い授業を展開し、9年間を通して「読み解く力」の向上をめざす。

いわゆる中1ギャップの解消

中学校へ進学するときに起こる新しい環境での生活、勉強の不安をなくすとともに、不登校やいじめを防ぐ。

発達段階に寄り添った教育

小学校6年・中学校3年制が導入された当時と比べると子どもの心身の発達は早期化している。発達段階に合わせた教育を行うことで子どものつまづきを防ぎ、能力をより高める。

社会性の向上

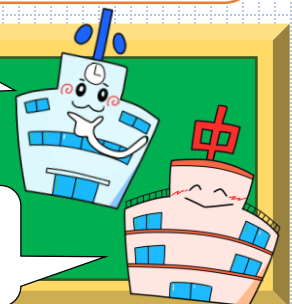
小中学生間の異年齢交流で、下級生に対する思いやりの心、上級生への憧れの気持ちを育み子どもの社会性を高める。

Vol.1の

ふりかえり

板橋区の小中一貫教育はこれまでの「学びのエリア」での連携教育を9年間を通した一貫教育に充実・発展させていくんだね！

そして、9年間を通した質の高い教育で、これからの社会で活躍できる力をもった子どもたちをより健やかに育てていくんだね！



発行 : 教育委員会事務局

問合せ先 : 小中一貫教育の推進に関すること
具体的な教育内容等に関すること

新しい学校づくり課 3579-2090
指導室 3579-2643
教育支援センター 3579-2194